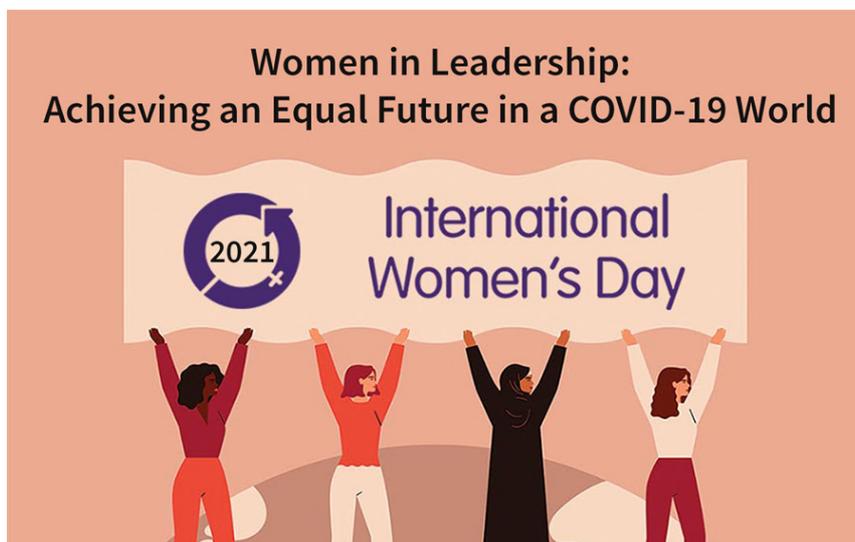


2021年3月8日

リーダーシップを発揮する女性たち  
－COVID-19の世界において平等な未来を実現するために－



私たちは今、世界中において、人生のあらゆる場面で、女性たちの参加が大きく拡大していることを目の当たりにしています。医療従事者として、革新者として、地域社会のオーガナイザーとして、いくつかの国では政治のリーダーとして、COVID-19の危機におけるパンデミックとの闘いの中で、奉仕し、ケアし、リーダーシップを発揮する女性たちは賞賛に値します。過去1年間に世界を麻痺させた危機的状況は、あらゆる文脈において、人類に奉仕する女性たちの模範的な役割と貢献の両方を明らかに示すものでした。女性リーダーや、女性たちの組織は、彼女たちが熟練したスキルと知識に富み、COVID-19への対応や復興努力において有能に貢献できることを証明してきました。今日、彼女たちの貢献とリーダーシップは、これまで以上に受け入れられ、認められています。しかしながら、教会や信仰に基づいた組織を含むほとんどすべてのセクターにおいて、女性たちがリーダーシップを発揮する立場にあることは依然として少ないままです。

毎年、国際女性デー（International Women's Day）は、女性たちの貢献とリーダーシップ、そして女性たちが社会やコミュニティ、世界をどのように形成してきたかを認識し、感謝する機会となっています。2021年の国際女性デーのテーマは、「リーダーシップを発揮する女性たち－COVID-19の世界における平等な未来の実現のために－」です。このテーマは、現代の文脈において非常に重要な意味を持っています。このテーマの焦点は、より平等な未来の形成とCOVID-19のパンデミックからの復興における女性たちの顕著な貢献を称えるものです。これは、第65回国連女性の地位委員会（CSW）のテーマ「ジェンダー平等と女性と少女のエンパワメントに向けた、公的空間における女性の完全かつ効果的な参加と意思決定、および暴力の撤廃」の意義とも一致しています。

すべての人の利益のために変化を進展させ、刺激するというその役割を考えると、女性たちのリーダーシップは、「変革的」であると認識されるべきです。共感、真のコミュニケーション、チームワーク、そして回復力、敬意、熱意を兼ね備えた資質は、女性たちのリーダーシップの特徴です。このようなリーダーシップは、命令と支配ではなく、協力とコラボレーションを促進し、選ばれた少数の人々ではなく、社会全体に利益をもたらします。

ジェンダー平等を確保するためには、代表性が重要です。今日、あらゆる状況において女性たちのリーダーシップは緊急に必要とされています。世界人口の半分以上を占める女性たちが、変化のプロセス、特に意思決定に全面的に関与することなしに、重大で有意義な進展は望めないからです。女性たちの平等かつ迅速な参加を通してのみ、私たちは人類の経験と洞察から恩恵を受けることができます。今日の世界の多くの文脈における様々な経験は、現在のCOVID-19の世界的感染拡大のような共通の課題に効果的に対処していくために、インクルーシブ（包括的）で健全な社会を構築していくためには、女性たちのリーダーシップが不可欠であることを示しています。多くの国において、女性たちは（感染拡大の）曲線を平坦化するための迅速で効果的な対応をリードしてきました。しかしながら、COVID-19のパンデミックが生み出した新たな諸課題は今、女性たちを復興努力の中心に位置付けた、刷新されたリーダーシップ、パートナーシップ、参加を必要としています。

不確実な激動の時代においても、ホセベ、プリシラ、マリア、トリプフェナ、トリフォサ、ペルシス、ルーファスの母ユリア、ネルスの妹といった初代教会の女性たちが、信仰に基づいた変革的なリーダーシップ、指導力、熱心な働きを発揮したことは、ローマの信徒への手紙の16章において称賛されました。同じように私たちも、その賜物と奉仕によって、より平等でインクルーシブな未来への道を切り開いてきたすべての女性たちを思い起こし、彼女たちを支持しましょう。COVID-19のパンデミックの余波の中で再建を始めるにあたり、国際的なレベルから草の根のレベルまで、あらゆるレベルの意思決定の場で、女性たちがリーダーとなり、変革の担い手となるように、女性たちを力づけ、（刷新されたリーダーシップを）推進していきましょう。

国際女性デーは、女性たちの声を高め、女性たちのリーダーシップの価値を認めていくようにと、私たちに呼びかけています。国際女性デーに、アジア・キリスト教協議会（CCA）は加盟教会・協議会に対し、女性たちの賜物の価値を認めるように、女性たちのリーダーシップと意思決定能力を高めていくようにと呼びかけます。CCAはまた、女性たちがリーダーシップを発揮できるような実践的方法とシステムを導入するように、すべての加盟組織に呼びかけます。ジェンダー平等は、常にエキュメニカル運動の中心的な信条であり、CCAはジェンダー平等の価値を支持することに責任をもって取り組んできました。CCAはこれからも、その構成組織におけるジェンダー平等を擁護し、達成するための努力を強化していきます。

アジア・キリスト教協議会（CCA）総幹事  
マシューズ・ジョージ・チュナカラ